

イウカさんの OLÁ, HIKONE!



(olá[オラ]=ポルトガル語で「こんにちは」)

第14回 パラナー州とクリチーバ市

彦根の皆さん、こんにちは。

季節が変わってすっかり寒くなりましたが、この季節は空の青さと紅葉の美しさが私の胸を温かくしてくれます。最近、家族や友達と彦根のあちこちに遊びに行って、写真をたくさん撮っています。

思えば、京都で迎えた来日後初めての冬は、寒いばかりで全く楽しくありませんでした。冬は私を寂しい気持ちにさせるだけだったのです。けれど、去年彦根に来てから、友達や周りの人たちに日本の冬の過ごし方を教えてもらい、冬を楽しく、快適に過ごしました。今年はずっといい思い出がたくさんできるだろうと、楽しみにしています。

冬もそうですが、ブラジルで育った私は、茶道や能を初めて経験したときにも、何がいいのかさっぱり分からず、「これが世界中で有名な日本の文化？」と思ってしまいました。けれども、親切な人たちからいろいろ教えてもらって、そうした文化を理解し、尊敬するようになりました。今では、ほかの外国人たちに、教えてあげるほどです。茶道や能について教えてもらうことは、私にとって感動的な体験で、忘れられない思い出になりました。他人に親切にしてもらうと、心が豊かになって、周りの人たちの考え方や気持ちももっと分かるように思います。感謝の気持ちを持って、毎日楽しく生活をしています。

◆ブラジルでも屈指の観光地

前置きが長くなりましたが、今回は、サンパウロ州の次に日系人が多い州、パラナー (Paraná) 州とその州都クリチーバ (Curitiba) 市を紹介したいと思います。

パラナー州は観光地として有名で、ブラジルのあちこちからたくさんの観光客を集めています。私も弟や親せきと



パラナー州でよく見られることから名づけられた珍しい形の木、パラナ松のシルエット

いっしょに訪れたことがあります。その時の一番の思い出は、「カフェ・コロニアウ」での食事です。

パラナー州はサンパウロ州の南、ブラジル南部地方の最北に位置します。ブラジルでは南に行くほど赤道から遠ざかるため、涼しい気候になります。パラナー州はほどよく涼しくて、ちょうど食欲のわく気候なのです。

「カフェ・コロニアウ」は、ブラジル南部にあるレストラ

ンの形式です。バイキング形式で、好きなものをテーブルにいっぱい並べて食べます。私たちの行ったお店には、いろんな種類のサラダ、肉や魚、ウィンナーやチーズ、チキンの乗ったパン、たくさんのケーキなどが並び、思い出しただけでうれしくなるほどです。私たちはにぎやかにおしゃべりしながら食べ続け、結局4時間も店にいました。

パラナー州は、ドイツなどヨーロッパからの移民が多く住む州で、住んでいる人たちは白人が多く、建物もヨーロッパ風で、とても美しい街並みを見せています。ドイツ系の人たちは厳しい性格の人が多らしく、あまりブラジル人らしくありません。そのせいか、カーニバルはあまり盛り上がりません。

◆環境問題に取り組むまち

パラナー州の州都は、人口160万人のクリチーバ市です。都市計画が成功して、社会問題が少ないことで知られます。

クリチーバ市は早くから環境問題に関心を持ち、ブラジルの市としては初めてごみの分別収集を始めました。また、バスを整備することにも力を入れ、便利で、安価な公共交通手段として、たくさんの市民に利用されています。クリチーバ市を走るバスは、3両連結して最大270人も乗れる大きなもので、急行バスは専用レーンを走っています。

市民と行政がお互いに協力しあってまちづくりをしていることも、大きな特徴です。NPO (非営利民間団体) やNGO (非政府組織) の活動が活発で、市にいろいろな形で協力しています。そのため、ブラジルのほかの市では見られない、充実した市民サービスが提供されています。

クリチーバ市では、たくさんの人が訪れる市役所の窓口でもほとんど混雑しないなど、いろいろな点で「きちんと」していて、「ブラジルらしくない」などと感じてしまうほどです。日本やドイツからの移民の多い、パラナー州の州都にふさわしい特徴ですが、これも移民の国・ブラジルの一部なのです。

パラナー州やクリチーバ市は、ほかの地方のブラジル人も多く訪れる観光スポットです。ブラジルに行く機会があったら、ぜひ訪れてみてくださいね。

ポルトガル語・最初の一步

デスクウビ
Desculpe. ごめんなさい (失礼があったり、間違ったりしたとき)

コン リセンザ
Com licença. ごめんください、失礼します

ホル ファヴォル
Por favor. すみませんが (お願いのときに)

パラベンス
Parabéns. おめでとうございます

フェリシダデーヂス
Felicidades. お幸せに

アテ ログ
Até logo. さようなら

チャウ
Tchau. じゃあ、またね (親しい仲間どうして)

アテ オ メス ケ ベン
Até o mes que vem! また来月に会いましょう!

(彦根市国際交流員 じょうこう 上甲イウカ)